

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成17年度～	根拠法令・例規等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問 担当課(室) 環境課 合 職・氏名 衛生係長・國光裕一郎 先 電話 64-1821 このシート作成に要した時間
	中項目	基本計画	09	環境を大切に未来につなぐまち	
	小項目	施策	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	
事務事業名		08	和気赤磐し尿処理施設一部事務組合負担金事業		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	吉永地域で汲取りトイレまたは浄化槽を利用している市民及び市内事業者	
目的(何のために)	吉永地域にある汲取りトイレまたは浄化槽で発生したし尿・浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理するため、和気赤磐し尿処理施設一部事務組合(備前市・和気町・赤磐市で構成)に加入し、負担金を納付している。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	組合で運営するし尿処理施設において、吉永地域のし尿・浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理する。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合負担金	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合で運営するし尿処理施設及び公園施設の建設費、管理・運営経費を構成市町で分担して納付する。	◎

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	12,867	12,022	10,344
	必要人員	人	0.01	0.01	0.02
	事業費	千円	12,974	12,132	10,568
	国庫支出金	千円			
	受益者負担	千円			
財源	千円				
市債					
その他( )					
一般財源		12,974	12,132	10,568	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
し尿及び浄化槽汚泥処理量	説明	し尿処理施設の経常費分担金を活動コストとして、単位当たりのし尿・浄化槽汚泥の処理費用を算出			
結果指標	結果指標量	304	241	249	
対前年比	%	-	79.4%	103.2%	
活動コスト	円	4,060,000	6,320,000	5,967,000	
単位当たりコスト	円	13,360	26,202	23,983	

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
負担金は、規約に基づき均等割、人口割、利用量割によって算出されているが、吉永地域の下水整備はすでに完了しており、今後利用量が大幅に変動することは望めない。また他の構成市町の動向にも左右されるため、成果指標を掲げることは難しい。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/>	市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている	妥当性評価 ABCDE 高や普や低いや通やい 高 低 い
	必要性	<input type="checkbox"/>	現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	A
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/>	単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	効率性評価 ABCDE 高や普や低いや通やい 高 低 い
	手段	<input type="checkbox"/>	受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/>	成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/>	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約に基づき、し尿処理施設及び公園(吉井川ふれあいパーク)の建設費・運営費の分担金を納付する。 H27年度末に組合脱退し、吉永地域を含めたし尿処理を単市で実施できるよう関係機関と調整を行う。						

総合評価		総合評価
市では吉永地域のし尿・浄化槽汚泥の処理を行うため、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入し、構成団体として施設の管理、運営費の分担金を納付している。吉永地域の下水整備はすでに完了しており、今後、し尿・浄化槽汚泥の処理量が大幅に減少することは望めないため、今後も事業を行う必要がある。 現在、市内のし尿・浄化槽汚泥の処理は、備前・日生地域は直営施設で、吉永地域は組合に委託して実施しているが、市全体でのし尿処理事業の見直しと効率化を図るため、直営施設の更新(平成27年度末完成予定)に併せ、組合を脱退し、本事業を完了するため調整を行っている。		総合評価 ABCDE 高や普や低いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	市が運営するし尿処理施設(備前市衛生センター)の更新に併せて、平成27年度末に組合を脱退し、単市での処理を実施する。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しながら

Plan

Do

Check

A

C

C

Action

○